

平成 22 年 12 月 21 日

各 位

会 社 名 ステラ・グループ株式会社
代表者名 代表取締役社長 津田 由行
(コード番号8206 大証 2 部)
問合せ先 取締役管理部長 松本 豊一
Tel (06) 6245-4415

特別損失（連結）の計上に関するお知らせ

当社は、本日、当社の連結子会社である株式会社プロジェ・ホールディングス（コード番号 3114 名証・大証 2 部、以下「プロジェ」という。）が特別損失の計上を発表したことに伴い、当社の平成 23 年 2 月期（平成 22 年 3 月 1 日～平成 23 年 2 月 28 日）連結業績において、特別損失の計上を行うことになりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失（連結）の内容

当社連結子会社であるプロジェの 100%子会社（当社にとっては孫会社）である株式会社ドーコーボウにおいて、営業体制の見直しを進めた結果、テキスタイル部門のニット課及び織物課のうち、不採算部門であった織物課について、本日のプロジェ取締役会にて、織物課の閉鎖を決議したものです。

今回の織物課の閉鎖に伴い、在庫の今後の売却の可能性を保守的に見積もった結果、約 26 百万円の棚卸資産評価損を計上することになりました。

上記に伴い、当社連結決算において特別損失（連結）を計上することになりました。当社におけるプロジェの自己株式を考慮した持分比率は 56.88%であることから、当社平成 23 年 2 月期連結業績に与える影響は少数株主損失を控除した金額約 15 百万円となります。

（注）本日発表しましたプロジェの「子会社における事業の一部廃止及び特別損失の計上に関するお知らせ」を併せてご参照ください。

2. 今後の見通し

本件における当社平成 23 年 2 月期連結会計年度の業績予想への影響につきましては、現在精査中につき、判明次第お知らせいたします。

以 上